

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 2項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策2 市民の健康づくりの推進

【会計】国民健康保険特別会計

施策2 生活習慣病の予防を推進します

5款:保健事業費 2項:保健事業費 1目:保健事業費

事業	6	糖尿病性腎症重症化予防事業
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,820千円	3,820千円				

【事業の概要】

事業の概要	・特定健康診査を受診した糖尿病性腎症患者(特定保健指導対象者を除く)であって、生活習慣の改善により重症化の予防が期待できるかたに対して、医療機関と連携して保健師、管理栄養士による保健指導を実施します。
事業の目的	・糖尿病性腎症患者の生活習慣を改善し重症化を予防することにより、人工透析の導入の予防または導入時期を遅らせます。これにより、人工透析患者の増加を抑制し、医療費の適正化につながります。
事業の効果	・糖尿病性腎症患者の生活習慣改を改善し重症化を予防することにより、人工透析の導入の予防または導入の時期を遅らせることが期待できます。これにより、1人当たりの年間医療費が約600万円となる人工透析患者の増加を抑制し、医療費の適正化につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	363千円	臨時職員に係る社会保険料
7 賃金		
栄養士補佐員賃金	1,091千円	栄養士補佐員賃金(1人分)
保健師補佐員賃金	2,184千円	保健師補佐員賃金(1人分)
8 報償費		
講師謝礼	60千円	講演会講師料(2回分)
11 需用費		
消耗品費	70千円	
12 役務費		
通信費	36千円	受診勧奨等に係る発送書類の郵送料
14 使用料及び賃借料		
駐車場使用料	16千円	
計	3,820千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
糖尿病性腎症対象者	100人
糖尿病性腎症対象者の病気ステージ維持率	100%